

日立アロカメディカル  
マルチハイブリダイゼーション処理装置  
HYBRIMASTER HS-300  
機器使用説明会

場所 疾患プロテオゲノム研究センター 1F 共通機器室(A)

日時 平成26年5月21日(水曜日) 14:00~16:00

講師 日立アロカメディカル(株) 計測システム事業部  
木村 真輔氏

● 簡便なスライド処理装置

マルチハイブリダイゼーション処理装置 HS-300 は、スライドガラス上のサンプルに対して、in situ ハイブリダイゼーション、免疫染色、FISH、マイクロアレイなどの煩雑なハイブリ・洗浄処理を自動で行う1台4役の処理装置です。

● 特徴

- ・プローブ溶液などの分注はマニュアル
- ・フレキシブルなプロトコール設定(最大50ステップ、試薬21種類セット)
- ・スライドガラスを最大10枚処理
- ・展開バーによるアジテーション機能により試薬を効率よく展開し、均一な反応を促進します。最長3日間の前処理をサポートします。

● スケジュール

14:00-15:30 実機を用いての取り扱い説明

15:30-16:00 質疑応答

